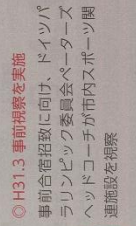


事前キャンプ開催までの軌跡

～共生社会の実現を目指して～



◎ R 2.2 事前キャンプ決定
ドイツ障害者スポーツ連盟
と長崎県、本市の三者で覚
書を締結



◎ H31.3 事前視察を実施
事前合宿招致に向け、ドイツパ
ラリンピック委員会ベーターズ
ヘッドコーチが市内スポーツ関
連施設を視察



◎ R 2.5 ピテオレターによる交流
選手から子どもたち
宛てのピテオレ
ターが届き、御礼
のピテオレターを
市内中学校生陸上
部員が参加し、制作



◎ R3.2 オンライン交流会
市内中高生が市
内のスポーツ・
観光施設のバ
リアフリー状
況を紹介



◎ R 3.7 学校給食でドイツ
料理を提供
生徒たちも選手を応援
選手たちを料理で応援



◎ R 3.8 島農生がおもてな
し料理の開発
より詳しい取り組み内容は
こちらから確認できます▶



より詳しい取り組み内容は
こちらから確認できます▶

スポーツの力で世界はもっと一つになれる

8月14日(土)9月28日の間、東京2020年パラリンピック競技大会へ出場するドイツ陸上選手団が本市で事前キャンプを行いました。新型コロナウイルス感染症の流行が予定していた市民との交流は残念ながらありませんでしたが、受け入れまでに行った地元高校生と選手とのオンラインでの交流や、市内全小中学校の学校給食でドイツ料理を楽しむこと、ドイツの文化や言語について見識を深めることができたことなどが大きな収穫です。この事前キャンプを通して得た諸外国への興味関心を高めることと理解があるないに関わらずお互いを認め合いながら生きていく「共生」の思いを本来へ向け深めていきます。

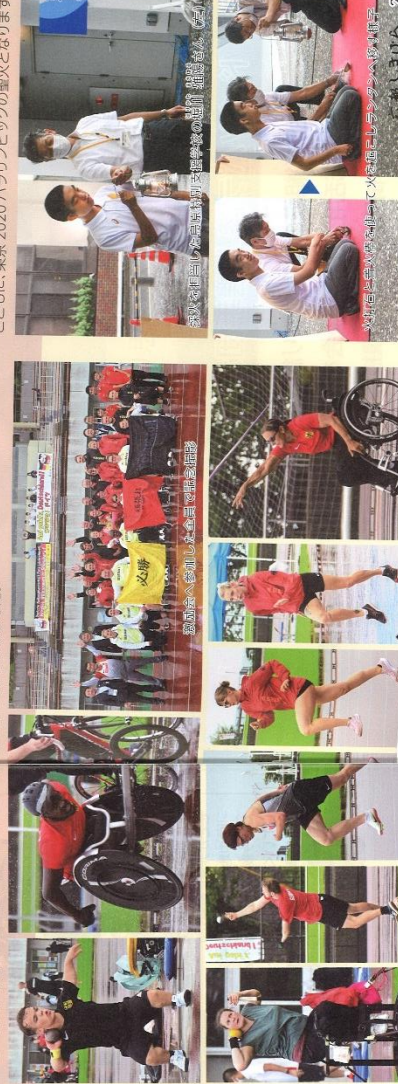


選手団激励会・練習見学会

市内陸上場で活動している生徒やオンライン交流に参加した生徒の中から、コロナ禍のため限られた生徒が参加し、選手団激励会を開催しました。その後も事前の中、練習見学会が行われ、普段の想やかな雰囲気選手から一変し、気迫のこもったトップアスリート姿を目の当たりにしました。

採火式

本市を含め全国から集められた火は、東京でパラリンピック発祥の地、イギリスのストーク・マンデビル火のともにも、東京2020パラリンピックの聖火となります。



選手団へ参加した島市立総合運動場

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝

心勝